

## 技術系・英語研修～オンライン英語研修～(9/12(木))実施報告

### 【開催日時】

令和6年9月12日(木) 10時～12時、13時30分～16時30分

### 【開催方法】

オンライン (Zoom)

### 【講師】

内田クレア先生 (岡山大学言語教育センター非常勤講師)

### 【参加対象者】

大学の技術職員、技術支援員 (パート、派遣等含む)

### 【定員】

12名

### 【目的】

大学や研究機関でのグローバル化に伴い、技術職員が留学生や海外研究者の対応を行なう機会が増している。本研修では研究支援の現場で必要とされる専門的な技術英語を習得するべく、スピーキングの練習に加え、通常業務や日常でも伝えやすいやさしい英語を用いた実践練習を行い、技術英語を習得する。

### 【プログラム】

10:00～10:05 開会

10:05～10:25 Ice Break (自己紹介)

10:30～10:50 講師・参加者紹介

10:50～12:00 グループワーク AIを用いた Speaking の体験練習とグループごとの議論

13:30～14:45 伝わる！プロトコルの書き方 (やさしい英語)

14:45～16:00 伝える！研究室での注意事項 (やさしい英語)

16:00～16:25 ふりかえり

16:25～16:30 閉会

### 【事前提出物】

30秒程度の自己紹介動画を作成し、Slackに動画をアップロード。

### 【参加者】

10名

### 【報告】

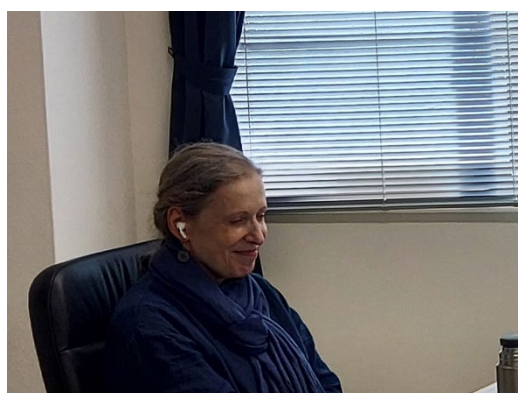
まずは、AIを用いた Speaking の体験練習を実施。英語の発音等、AIを通して学ぶことを体験した。初めてAIの機能を使用する受講生もあり、活用できる場面についても学んだ。クレア先生からは英語学習でAIの活用する際に気を付けることについてもアドバイスをいただいた。

次に本学資源植物科学研究所（倉敷市）の留学生における実験を例に、留学生に指導する際に日本語のプロトコルから英語のプロトコルを作成する課題を実施した。伝え方によって留学生が手順を間違えにくくなることを意識し、文章を作成して参加者で議論を行った。

最後は KYT（危険予知訓練）を実施。本学自然生命科学研究支援センター動物資源部門において、本学で学ぶ留学生らに対して注意喚起をすることを想定し、より実践的な英語学習を行った。

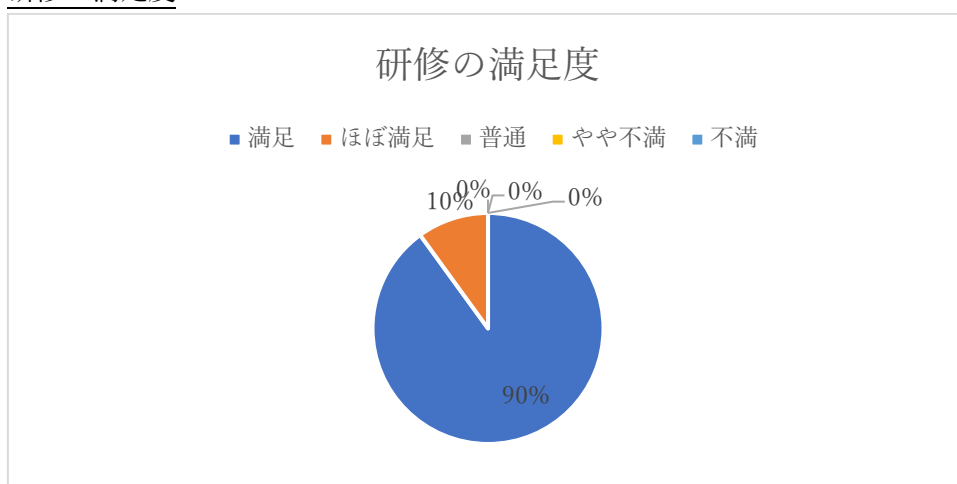
様々な分野の技術職員がいたが、各自意味や伝え方を考えながら単語などを選ぶ姿が見られた。そして、完成した文章が参加者同士で異なっても、受け取り手に伝わるのが大切だということを学んでいただくことができた。

#### 【当日の様子】

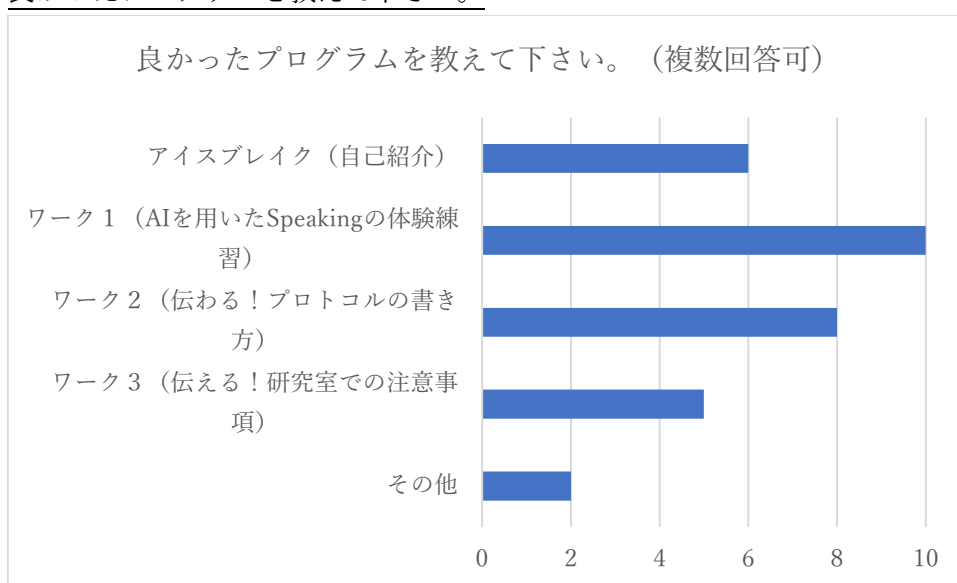


## 【アンケート結果】回答者 10 名

### 研修の満足度



### 良かったプログラムを教えてください。



その他の回答：

- ・事前のご案内（Using AI）も良かったです。
- ・どれも良かったのですが、特にワーク3が良かった、でももう少し時間がほしかった・・・という感じです。

### 研修の良かった点を教えてください。

- ・ネイティブのイギリス英語を適切な早さでたくさん聞くことができた。今後の英語の勉強方法の参考になった。司会の方の進行が適切だった。（ありがとうございました）
- ・ChatGPTの操作、応用展開の可能性、プロトコル分の掘り下げ
- ・事前課題でAIを利用してきてくださいと指示があったことで、きちんと使い方を学ぶ

ことが出来た。もし当日紹介されるだけにとどまっていたら、結局めんどくさくてAIを使っていなかったと思う。また、他の方から自分が思いつかなかった使い方、AIの怖いところについて知ることが出来て良かった。

- ・事前課題にどのようにして取り組んだかを共有するワークを通じて、他の方がどのように英語学習をされているのかが垣間見え、参考になりました。

- ・同じ技術職員の方と同じように困っている外国の方への注意の言い方や、プロトコル作成時の注意点についてグループワークをすることで英語力をブラッシュアップできました。

- ・日本語と英語両方で解説していただいたため気軽にコミュニケーションできたことと、班分けで議論したときに、オーガナイザーがいらっしゃったおかげで、スムーズに進行できてよかったです。

- ・AIの英語学習へのいろいろな活用方法を知ることができたこと、間違えないように伝える書き方を午後のワークで実践できたことが良かったです。

- ・グループワークなど、自分だけでは出てこない発想や視点からの学びがあったこと

- ・普段環境、業務内容の違う方と交流することで、考え方、英作文の仕方など全然自分と違う意見やコメントを伺えて昨年同様有意義で面白かった。自分だけだと浮かんてくるもの、考えるつくものが少ないのでなるほど！と思えるのが良かった。また昨年も参加された受講生がさらに英語力を向上されていることを見てすごいと感じたと同時に、私も見習おうとより思い毎日5分から再開します。

- ・特にAIについては色々な使用の仕方があることが分かり、私ももっと活用したいと思った。

#### 今回の研修はご自身の業務にどのように役立ちそうですか？

- ・海外の共同研究者、技術者と書類のやりとりをする際に、より明瞭な文章を書く参考になった。

- ・はい。この度はありがとうございました。

- ・Chat GPTを使って英会話の練習を始めようと思う。また、プロトコルを書く際の注意点も大変参考になった。Tipsをまとめたものをいただいたのもありがたかった。add mix combineの違いなど、新しい知識を取り入れられて良かった。

- ・留学生対応

- ・強い注意の仕方、間違えにくいプロトコルの書き方を教わったので実際の学生への指導に生かしてより実験の失敗がないようにしていけると思いました。

- ・AIを使った業務の効率化に役に立つと思います。

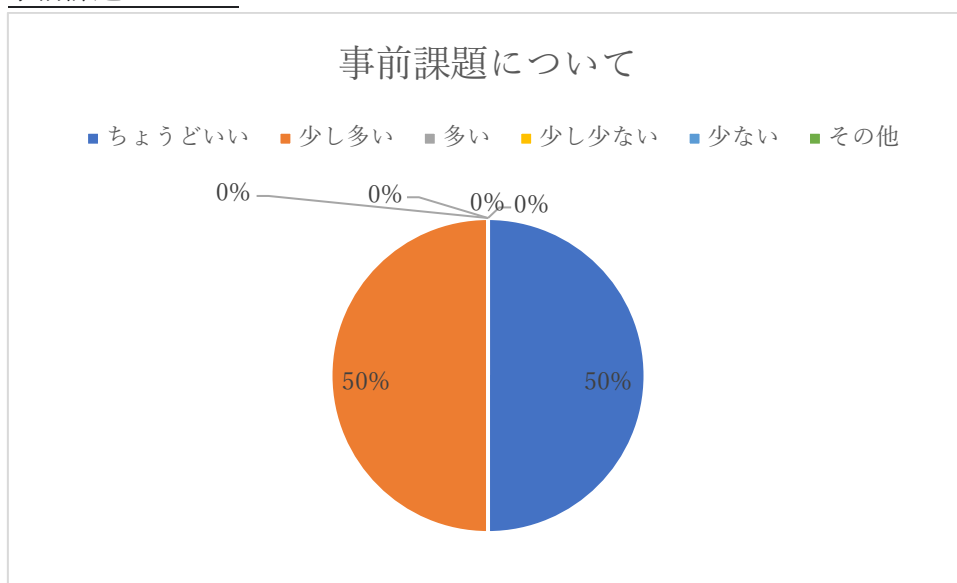
- ・午前のワークは英語でのコミュニケーション、午後はマニュアルづくりや掲示づくりに役立つと思います。

- ・実際に技術指導や装置の操作方法を説明する際に役に立つと思います

・普段留学生と研究したりということはないので直接すぐにはいかないが、コツコツ英語力をあげればまた新しいことに挑戦できるのではないかと思う。

・英語の勉強は避けていたが、継続して勉強している方もいたので、私もしっかりやろうと再度思えた。

### 事前課題について



研修の感想・改善点や、今後の技術英語研修に期待することなど、ご記入ください。

・英語の勉強方法が学べてよかった。岡大カフェ?のように特に決まった項目がなかった雑談するだけの研修があっても良いと思う。その分類度を増やして頂けると幸いです。

・グループワークで事前課題を共有する際、事前に Google ドキュメントに書いてくださいと指示するなど、当日バタバタしない工夫があれば、より話し合いの時間を長くとり感じた。

・楽しい英語研修を企画していただきありがとうございます。継続的に企画していただけることを期待しています。

・また別のテーマで英語に関する研究室での困りごとなどの研修があれば参加してみたいです。

・今回のような新しいツール (chat GPT など) や使い方を教えてください。

・AI の活用については、もっと掘り下げることができそうだと感じました。

・私はあまり英語ができないので、正直なところちょっとハードで、最初はもうどうしようかと不安で仕方がなかったです。

けれども日本語を交えていただけたら、岡山大の皆様がよい雰囲気を進めてくださったので、楽しく参加することができました。

・刺激を受けることができ、今後も参加できればと思う。